

【情報共有】国内野鳥 AI 遺伝子検査陽性（福島県）、
及び HPAI 陽性（北海道）

公益社団法人 日本獣医師会
令和3年2月4日（木）

地方獣医師会事務局 御中

平素は大変お世話になっております。

農林水産省消費・安全局動物衛生課より国内野鳥における鳥インフルエンザ関係の情報提供が2件ありましたのでお知らせします。

つきましては、貴会会員に周知方よろしくお願いいたします。

- 1 北海道の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス（HPAI）確定検査陽性について（野鳥国内 38 例目）

北海道で回収された野鳥（オジロワシ）の死亡個体について確定検査を実施したところ、2月3日に高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出された旨、環境省から別添のとおりプレスリリースされました。

今後は、北海道と環境省とで調整の上、野鳥監視重点区域内（回収地点周辺 10km 圏内）における野鳥でのウイルスの感染範囲の状況把握、感染源の推定やさらなる感染拡大を防止するための基礎情報を得ることを目的とした緊急調査（鳥類調査、死亡野鳥調査等）が実施されます。

- 2 福島県の死亡野鳥における A 型鳥インフルエンザ遺伝子検査陽性について

福島県で回収された野鳥（オオハクチョウ）の死亡個体について遺伝子検査を実施したところ、2月3日に A 型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が出た旨、環境省から別添のとおりプレスリリースされました。

今後、北海道大学において高病原性鳥インフルエンザウイルスの確定検査を実施予定ですが、検査結果判明まで 1 週間程度かかる見込みです。

※現時点で高病原性鳥インフルエンザが確認されたわけではありません。

死亡個体回収地点の周辺 10km 圏内を野鳥監視重点区域に指定し、福島県と環境省と調整の上、野鳥の監視が一層強化されます。

公益社団法人 日本獣医師会
Japan Veterinary Medical Association
Tel:03-3475-1601 / Fax:03-3475-1604

北海道の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス 確定検査陽性について（野鳥国内 38 例目）

<北海道同時発表>

令和3年2月3日（水）

北海道旭川市で、1月27日（水）に回収され、遺伝子検査で陽性となったオジロワシ1羽（別紙 No. 46）の死亡個体について確定検査を実施したところ、本日、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出された旨の報告がありました。

1. 経緯

- 1月27日（水） ・北海道旭川市でオジロワシ1羽の衰弱個体（検査時には既に死亡）を回収
- 1月30日（土） ・国立環境研究所で遺伝子検査を実施した結果、死亡個体からA型鳥インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応
・回収地点の周辺 10km 圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化
- 2月3日（水） ・北海道大学が確定検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出

2. 今後の対応

- (1) 北海道と調整の上、野鳥監視重点区域内における野鳥でのウイルスの感染範囲の状況把握、感染源の推定や更なる感染拡大を防止するための基礎情報を得ることを目的とした緊急調査（鳥類調査、死亡野鳥調査等）を実施する予定です。
- (2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.htmlに掲載) に準じて、野鳥の監視強化を始めとした対応を行います。
- (3) 野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルは、令和2年11月5日付けで最高レベルとなる「対応レベル3」に引き上げており、全国での野鳥の監視強化を継続します。

3. 留意事項

- (1) 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていたら、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- (2) 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」に十分留意されるようお願いします。
https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/2017yachotonosessikata.pdf

【取材について】

現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

【添付資料】

(別紙) 今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等

【参考情報】

環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html)

環境省自然環境局野生生物課			
鳥獣保護管理室			
直通	03-5521-8285		
代表	03-3581-3351		
室長	川越 久史	(内線 6470)	
企画官	立田 理一郎	(内線 6465)	
係長	中山 裕貴	(内線 6474)	
担当	宮澤 結有	(内線 6477)	

今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等
(令和3年2月3日 15:00 現在)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
1	北海道	紋別市	野鳥糞便	10/24	—	—	10/30 陽性 H5N8 亜型	指定 10/30 解除 11/23 24 時
2	鹿児島県	出水市	環境試料 (水)	11/9	—	—	11/13 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
3	鹿児島県	出水市	野鳥糞便	11/5	—	11/10 (陽性)	11/17 陽性 H5N8 亜型	指定 11/17
4	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (オナガガモ)	11/15	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性 H2N9 亜型 ※高病原性ではない	指定 11/17 解除 11/21
5	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (スズガモ)	11/16	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性	指定 11/17 解除 11/21
6	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/20 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
7	新潟県	阿賀野市	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24 時
8	北海道	倶知安町	死亡野鳥 (マガモ)	11/17	11/17 (陰性)	11/25 (陽性)	12/1 陰性	指定 11/25 解除 12/1
9	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/23	—	—	11/27 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
10	新潟県	阿賀野市 (7と同一地点)	野鳥糞便	11/16	—	11/18 (陽性)	11/30 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24 時
11	和歌山県	和歌山市	死亡野鳥 (オシドリ)	12/3	12/3 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/3 解除 1/12 24 時
12	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/30	—	—	12/4 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
13	岡山県	小田郡 矢掛町	死亡野鳥 (ハヤブサ)	12/4	12/4 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/4 解除 1/3 24 時
14	宮崎県	延岡市	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9 解除 1/10 24 時
15	宮崎県	都農町	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9 解除 1/14 24 時
16	香川県	三豊市	死亡野鳥 (ノスリ)	12/8	12/8 (陰性)	12/10 (陽性)	12/16 陽性 H5N8 亜型	指定 12/10 解除 1/24 24 時
17	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

(別紙)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
18	鹿児島県	出水市	環境試料(水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
19	鳥取県	鳥取市	野鳥糞便	12/7	—	—	12/12 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12 解除 1/20 24時
20	北海道	古平郡 古平町	死亡野鳥(マガモ)	12/8	12/8 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
21	大分県	宇佐市	死亡野鳥(マガモ)	12/11	12/11 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
22	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	環境試料(水)	12/9	—	—	12/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12 解除 1/20 24時
23	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
24	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
25	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(ナベヅル)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陽性 H5N8 亜型	指定 12/19
26	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(オナガガモ)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陰性	指定 12/19 解除 12/22
27	奈良県	吉野郡 大淀町	死亡野鳥(オオタカ)	12/20	12/20 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/20 解除 1/19 24時
28	鹿児島県	出水市	衰弱野鳥(オシドリ)	12/22	12/23 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/23
29	埼玉県	比企郡 ときがわ町	死亡野鳥(フクロウ)	12/23	12/24 (陽性)	—	12/30 陽性 H5N8 亜型	指定 12/24 解除 1/22 24時
30	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
31	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	野鳥糞便	12/21	—	—	12/29 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12 解除 1/20 24時
32	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	1/5 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
33	滋賀県	彦根市	死亡野鳥(オオバン)	1/3	1/4 (陰性)	1/8 (陽性)	1/14 陰性	指定 1/8 解除 1/14
34	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	1/4	—	—	1/8 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
35	宮崎県	延岡市	死亡野鳥(オナガガモ)	1/6	1/6 (陰性)	1/13 (陽性)	1/22 陽性 H5N8 亜型	指定 1/13
36	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	1/11	—	—	1/15 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

(別紙)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
37	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料 (水)	1/11	—	—	1/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
38	鹿児島県	薩摩川内市	死亡野鳥 (マガモ)	1/16	1/17 (陰性)	1/17 (陽性)	1/20 陽性 H5N8 亜型	指定 1/17
39	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	死亡野鳥 (ナベヅル)	1/19	1/19 (陽性)	—	1/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
40	北海道	帯広市	死亡野鳥 (ハヤブサ)	1/18	1/19 (陰性)	1/22 (陽性)	1/28 陽性 H5N8 亜型	指定 1/22
41	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	1/18	—	—	1/22 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
42	宮崎県	西諸県郡 高原町	死亡野鳥 (マガモ)	1/24	1/24 (陽性)	—	1/29 陽性 H5N8 亜型	指定 1/24
43	宮崎県	西諸県郡 高原町 (42と同一地点)	死亡野鳥 (マガモ)	1/24	1/24 (陰性)	1/28 (陽性)	確定検査機関 で検査予定	指定 1/24
44	宮崎県	西諸県郡 高原町 (42と同一地点)	死亡野鳥 (マガモ)	1/24	1/24 (陰性)	—	1/29 陽性 H5N8 亜型	指定 1/24
45	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	1/25	—	—	1/29 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
46	北海道	旭川市	死亡野鳥 (オジロワシ)	1/27	1/28 (陰性)	1/30 (陽性)	2/3 陽性 H5N8 亜型	指定 1/30
47	鹿児島県	薩摩郡 さつま町	死亡野鳥 (ノスリ)	2/1	2/2 (陽性)	—	確定検査機関 で検査予定	指定 2/2
48	福島県	郡山市	死亡野鳥 (オオハクチョウ)	1/29	1/30 (陰性)	2/3 (陽性)	確定検査機関 で検査予定	指定 2/3

※今回の案件は太枠内となります。

※今回更新した箇所は赤字となります。

※高病原性鳥インフルエンザウイルス陰性の案件については、番号の箇所を灰色に色づけしています。

福島県の死亡野鳥におけるA型鳥インフルエンザ 遺伝子検査陽性について

<福島県同時発表>

令和3年2月3日(水)

福島県郡山市で、1月30日(土)にオオハクチョウ1羽の死亡個体が回収され、遺伝子検査を実施したところ、本日、A型鳥インフルエンザウイルスの遺伝子の陽性反応が出た旨の報告がありました。

この報告を受け、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化します。

1. 経緯

- 1月30日(土) ・福島県郡山市でオオハクチョウ1羽の死亡個体を回収
- 2月3日(水) ・国立環境研究所で遺伝子検査を実施した結果、A型鳥インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応
- ・回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化

※ 今後、北海道大学において高病原性鳥インフルエンザウイルスの確定検査を実施予定ですが、検査結果の判明まで1週間程度かかる見込みです。

※ 現時点では、遺伝子検査により陽性が確認された段階であるため、病性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。

※ 確定検査の結果、陰性となることもあります。

2. 今後の対応

- (1) 福島県と調整の上、野鳥監視重点区域内における野鳥の監視を一層強化します。
- (2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html) に準じて、野鳥の監視強化を始めとした対応を行います。
- (3) 野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルは、令和2年11月5日付けで最高レベルとなる「対応レベル3」に引き上げており、全国での野鳥の監視強化を継続します。

3. 留意事項

- (1) 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしただけであれば、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。

- (2) 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」に十分留意されるようお願いいたします。

(https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/2017yachotonosesikata.pdf)

【取材について】

現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

【添付資料】

(別紙) 今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等

【参考情報】

環境省は、ホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html)

環境省自然環境局野生生物課	
鳥獣保護管理室	
直通	03-5521-8285
代表	03-3581-3351
室長	川越 久史 (内線 6470)
企画官	立田 理一郎 (内線 6465)
係長	中山 裕貴 (内線 6474)
担当	宮澤 結有 (内線 6477)

今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等
(令和3年2月3日 15:00 現在)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
1	北海道	紋別市	野鳥糞便	10/24	—	—	10/30 陽性 H5N8 亜型	指定 10/30 解除 11/23 24 時
2	鹿児島県	出水市	環境試料 (水)	11/9	—	—	11/13 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
3	鹿児島県	出水市	野鳥糞便	11/5	—	11/10 (陽性)	11/17 陽性 H5N8 亜型	指定 11/17
4	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (オナガガモ)	11/15	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性 H2N9 亜型 ※高病原性ではない	指定 11/17 解除 11/21
5	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (スズガモ)	11/16	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性	指定 11/17 解除 11/21
6	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/20 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
7	新潟県	阿賀野市	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24 時
8	北海道	倶知安町	死亡野鳥 (マガモ)	11/17	11/17 (陰性)	11/25 (陽性)	12/1 陰性	指定 11/25 解除 12/1
9	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/23	—	—	11/27 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
10	新潟県	阿賀野市 (7と同一地点)	野鳥糞便	11/16	—	11/18 (陽性)	11/30 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24 時
11	和歌山県	和歌山市	死亡野鳥 (オシドリ)	12/3	12/3 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/3 解除 1/12 24 時
12	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/30	—	—	12/4 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
13	岡山県	小田郡 矢掛町	死亡野鳥 (ハヤブサ)	12/4	12/4 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/4 解除 1/3 24 時
14	宮崎県	延岡市	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9 解除 1/10 24 時
15	宮崎県	都農町	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9 解除 1/14 24 時
16	香川県	三豊市	死亡野鳥 (ノスリ)	12/8	12/8 (陰性)	12/10 (陽性)	12/16 陽性 H5N8 亜型	指定 12/10 解除 1/24 24 時
17	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

(別紙)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
18	鹿児島県	出水市	環境試料(水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
19	鳥取県	鳥取市	野鳥糞便	12/7	—	—	12/12 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12 解除 1/20 24時
20	北海道	古平郡 古平町	死亡野鳥(マガモ)	12/8	12/8 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
21	大分県	宇佐市	死亡野鳥(マガモ)	12/11	12/11 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
22	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	環境試料(水)	12/9	—	—	12/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12 解除 1/20 24時
23	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
24	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
25	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(ナベヅル)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陽性 H5N8 亜型	指定 12/19
26	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(オナガガモ)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陰性	指定 12/19 解除 12/22
27	奈良県	吉野郡 大淀町	死亡野鳥(オオタカ)	12/20	12/20 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/20 解除 1/19 24時
28	鹿児島県	出水市	衰弱野鳥(オシドリ)	12/22	12/23 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/23
29	埼玉県	比企郡 ときがわ町	死亡野鳥(フクロウ)	12/23	12/24 (陽性)	—	12/30 陽性 H5N8 亜型	指定 12/24 解除 1/22 24時
30	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
31	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	野鳥糞便	12/21	—	—	12/29 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12 解除 1/20 24時
32	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	1/5 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
33	滋賀県	彦根市	死亡野鳥(オオバン)	1/3	1/4 (陰性)	1/8 (陽性)	1/14 陰性	指定 1/8 解除 1/14
34	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	1/4	—	—	1/8 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
35	宮崎県	延岡市	死亡野鳥(オナガガモ)	1/6	1/6 (陰性)	1/13 (陽性)	1/22 陽性 H5N8 亜型	指定 1/13
36	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	1/11	—	—	1/15 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

(別紙)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
37	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料 (水)	1/11	—	—	1/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
38	鹿児島県	薩摩川内市	死亡野鳥 (マガモ)	1/16	1/17 (陰性)	1/17 (陽性)	1/20 陽性 H5N8 亜型	指定 1/17
39	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	死亡野鳥 (ナベヅル)	1/19	1/19 (陽性)	—	1/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
40	北海道	帯広市	死亡野鳥 (ハヤブサ)	1/18	1/19 (陰性)	1/22 (陽性)	1/28 陽性 H5N8 亜型	指定 1/22
41	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	1/18	—	—	1/22 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
42	宮崎県	西諸県郡 高原町	死亡野鳥 (マガモ)	1/24	1/24 (陽性)	—	1/29 陽性 H5N8 亜型	指定 1/24
43	宮崎県	西諸県郡 高原町 (42と同一地点)	死亡野鳥 (マガモ)	1/24	1/24 (陰性)	1/28 (陽性)	確定検査機関 で検査予定	指定 1/24
44	宮崎県	西諸県郡 高原町 (42と同一地点)	死亡野鳥 (マガモ)	1/24	1/24 (陰性)	—	1/29 陽性 H5N8 亜型	指定 1/24
45	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	1/25	—	—	1/29 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
46	北海道	旭川市	死亡野鳥 (オジロワシ)	1/27	1/28 (陰性)	1/30 (陽性)	2/3 陽性 H5N8 亜型	指定 1/30
47	鹿児島県	薩摩郡 さつま町	死亡野鳥 (ノスリ)	2/1	2/2 (陽性)	—	確定検査機関 で検査予定	指定 2/2
48	福島県	郡山市	死亡野鳥 (オオハクチョウ)	1/29	1/30 (陰性)	2/3 (陽性)	確定検査機関 で検査予定	指定 2/3

※今回の案件は太枠内となります。

※今回更新した箇所は赤字となります。

※高病原性鳥インフルエンザウイルス陰性の案件については、番号の箇所を灰色に色づけしています。